



令和5年度 学校便り

与論中だより

令和5年10月2日 与論町立与論中学校

校訓
誠

体協自
力協創自
気力調造主

第76回 体育大会

力戦奮闘 ～心と一つに巻き起こせ 赤白魂～

校長 徳重 正宏



早いもので体育大会が昔のように感じますが、素敵な体育大会を生徒たちは創り出したと思っています。今回の体育大会は、短い期間で、天候や健康管理、体育大会当日の運営など様々なことに留意しながら努めてきましたが、それに応える生徒たちの力、団結力、集中力に感動を覚えました。本当に頑張る生徒たちです。

赤白対抗ですから、勝ち負けはつきませんが、終了後に互いに讃え、満足げな生徒のたちの表情にやり遂げた達成感が出ており、大変嬉しく思うことでした。特に保体正副委員長の池田さん、沖さん、応援団長の本さん、涉さんについては、全校生徒や各団をまとめ、運営したことにより個人的な成長も感じました。本当にお疲れ様でした。そして素晴らしい体育大会を創りあげてくれた生徒皆さんもありがとうございました。

二学期は、様々な行事が矢継ぎ早にやってきますが、その行事の目的を理解し、準備も怠りなく行い、当日を迎え、各自の成長に繋げていきましょう。

保護者の皆様も体育大会は早朝よりお越しくささりありがとうございました。一生懸命なお子様の姿を見ることができたかと思えます。節目節目でその頑張りを認め、励ましていただきますようよろしくお願いいたします。

「できる」を考える 体育大会での経験から学ぶ

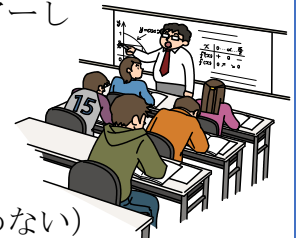
スポーツの秋にふさわしくラグビー、バスケ、陸上、バレーなど世界のトップアスリートの姿をTVで間近に観るこの頃です。そんな一流の選手のかっこいい姿をみていると「～ができるようになりたい」と思います。

トップアスリートになるためには、資質を磨き、努力を継続し、そこにいくまでの「正しい手段・方法」を知らなければなりません。その上で1つ1つの課題を「クリアーし続けること」が重要です。しかし、そうしたからといって、みんなが同じレベルになれるものでもありません。どこまでいけるのかは別として、勉強や運動などが「できるようになる」仕組みは同じとされています。

- ① やれるようになりたいと強く思う（目標を持つ）
- ② 目標への道筋を知り、計画を立てる（正しい手段・方法を知る）
- ③ 正しい手段・方法を知り、その努力を継続する。（継続性・あきらめない）

子供のうちは分かっているにもかかわらずなかなか難しいものですが、大人に近づいている皆さんは、少しずつできるようになってもらいたいです。都合よく子供だからとか、反対に子供扱いしないとか表現を曖昧にせず、自分自身から逃げないことが大切です。いつかは自分の力で自信をもって生きていくために、①～③のスタンスを早く身に付けてください。

「できる」ためには、自分の気持ちからが始まりです。自分がどうありたいのか。どう進むべきなのか。様々なものに興味や関心を持ち、主体的に取り組むことで形になっていきます。自己の覚悟ある信念を持ち、「できる」自分をつくり、自信へと繋げてください。



力戦奮闘！！～心を一つに巻き起こせ赤白魂～

9月10日（日），多くの保護者・地域の方々が見守る中，第76回体育大会が実施されました。



これまでの練習の成果を披露しました。元気一杯，全力で競技等を終えた生徒は，すがすがしい表情でした。保護者・地域の皆様の応援ありがとうございました。

お 礼

与論町老人クラブより，タオルをいただきました。清掃活動等で活用させていただきます。ありがとうございます。



11月の行事予定

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
11	1	水	第76回文化祭	11	14	火	中高合同職員会議
11	7	火	生徒会引き継ぎ式	11	16	木	期末テスト
11	8	水	町教育委員会学校訪問	11	17	金	期末テスト
11	9	木	部活動停止，メディアコントロールウィーク（～16日）	11	19	日	第30回ヨロンマラソン
11	10	金	小中高合同音楽発表会，漢字検定（与論中）	11	24	金	合同学校専門委員会
11	11	土	土曜授業，奄美群島日本復帰記念講演	11	27	月	弁当の日，十五夜踊り，奉納相撲

※ 10月は，文化祭の練習にしっかり取り組み，成功させましょう。